ATOMI FUTURE CREATION

中高6年間のクラス編成予定図

中高では、新しい教育プロジェクトとして2クラスに分けて6年間を過ごす計画を立てています。 それらは、各学年ごとに設定された学習の目標や能力の育成をベースとして組み立てられています。 6年間で確実に、かつ着実に学力を積み上げられる編成です。

中学2年、3年

基礎学力の定着と 学ぶことの意味の自覚

(自ら学ぶ姿勢の確立)

思考力の養成

(問題解決力・発見力・創造力を促す 授業展開、論理的・批判的思考力の育成)

英語・数学理解深化

【難関大学志望】

学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育) 高校1年

進路目標の決定と自立した学習の定着

思考力の確立と実践力育成

(メタ認知・適応的学習力の確立。 自律的活動力・人間関係形成力の育成)

難関大学志望クラス

(国公立、早慶上理、医薬系)

高校2年、3年

進路に合わせたコース選択と 志望校合格のための 実践的学力の強化

実践力の育成

(社会参画力の養成、 持続可能な未来づくりへの責任を考える)

難関大学理系クラス

難関大学文系クラス

海外大学進学

英語・数学学力養成

【GMARCH レベル以上の大学志望】

学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育) GMARCH 進学クラス

(GMARCH & 有名私大・跡見学園女子大学)

2019 年度 高等学校基礎学力テスト(仮称) 導入 ※高 1 も検討 文系進学クラス

(GMARCH &有名私大·跡見学園女子大学)

理系進学クラス

(GMARCH &有名私大·跡見学園女子大学)

2020 年度 大学入学希望者学力評価テスト(仮称) 導入 ※高 2 高 3 年複数回検討

実践的学力向上を図る 基礎学力定着と 学力プロジェクト」

が、

2

20年度からは現在

真

等学校基礎学力テスト ること、 基礎学力を徹底して定着させ 成するには、 向上させることが必須です。 既に、2019年度から「高)けた実践的な学力を確実に 本校のめざす教育目標を達 高校では大学受験に 中学校にお (仮称)_

考えられます。

った形態に大きく変わることが

力」の定着を図ります。 仕組みによって徹底した 業改善」「学習相談」

面接や小論文、ディベートとい れまでのペーパーテストから、 のセンター試験に代わる「大学 入学希望者学力評価テスト また、大学の個別試験はこ の導入が計画されていま

年間を通して「学習法指導」「授

の3つの

プロジェクト」では、

中学校3

ト」なのです。

このうち「学力

「学力・人間力育成プロジェク

年間で身につけるための戦略が 入試に対応できる真の学力を6 そして、これらの新しい大学 ※ 図内の矢印は、進路変更や学力に合わせてクラス変更ができることを意味します。 生徒の希望に合わせて、柔軟に対応できるようにクラス編成が行われる予定です。

中学1年

学習の目標

学習に向かう基本姿勢を養う

(予習・復習、授業への積極的参加)

21 世紀型 能力の育成 徹底した「基礎力」の養成

(言語スキル・数量スキル・情報スキル)

KAKEI **CLASS** 英語·数学理解深化 70 名 【難関大学志望】

学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育)

INDEPENDENT

ATOMI PRINCIPLED

CLASS

英語・数学学力養成 200名

【 GMARCH レベル以上の大学志望 】

学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育)

2016 年度 学習指導要領改定 (指導方法 AL も明示)

の学力を育成 する 「学力 間 力育成プ ロジェ

勝ち抜くための力を養う新しい大学入試を 人間カプロジェクト」

「人間カプロジェクト」は、

上させることをめざします。 換することで「人間関係形成力_ の方法」を構築させる施設です。 有&蓄積し、「対話や未来志向 ることにより、 つが「フューチャーセンター※ くための仕掛けです。 新しい大学入試の形態を勝ち抜 づくりへの責任」などの力を向 生徒が自由に参加し、意見を交 「社会参画力」「持続可能な未来 アイデアを、見える化、 情報や考えを共 そのひと

※生徒の誰もが通るスペースにホワイトボードを設置。 テーマを設け、生徒にそのテーマについて自由に書き込んでもらう。